



からくさ



【教育目標】 自律 探究 協働

- ◆ 自ら考え、判断し、行動する
- ◆ 真理を求めて深く学び続ける
- ◆ 目的意識を持ち多様な人々と協力する

【重点目標】 自己を振り返り、学びをつなぐ生徒

生活サイクルを整え、持てる力を100%発揮する

2学期の始業式は、感染症と熱中症対策のために放送を通じて行いました。校長からは次のような話をしました。

先日、ある高校の校長のブログを読んでいたら、こんなことが書いてありました。「学校には始業式と終業式があり、校長は式辞を述べる。こうした機会が1年間に6回あるとすれば、生徒たちは、高校卒業までに72回校長の話聞くことになる。果たして、その話はどれくらい生徒の記憶に残っているだろうか。おそらくゼロだろう。」

校長として深く考えさせられる内容でした。ただ、私は、言葉や内容を覚えてほしいとは思っていません。私は、その時々、生徒たちにこうあってほしいという思いを話しています。皆さんの**行動が変わり、良い習慣が身につくことが、私の最大の願いです。**

今年、皆さんにこうあってほしいと思っていることの一つは、「**一日の生活サイクルを整え、自律的に行動する**」ということです。毎朝6時半には起きる。朝ご飯を食べる。登校したら元気にあいさつをする。授業や部活に集中する。家に帰った

ら2時間は勉強し、11時には寝る。中学生にとって7時間～8時間の睡眠が必要なことは、脳科学や精神医学の研究からも明らかになっています。睡眠不足の状態では、日中のパフォーマンスは上がりません。皆さんは、バスの運転手さんが眠そうにしていたらどう思いますか？徹夜明けのお医者さんに手術をしてもらいたいのですか？**生活サイクルをしっかりと整え、常にベストコンディションで授業や部活に集中し、持っている力を100%発揮してほしい**と思います。

最後になりましたが、2学期は、駅伝大会や修学旅行、職場体験、塔下祭と、皆さんが楽しみにしている行事も控えています。初心に戻って感染症への対策をしっかり行い、**知恵と工夫で心に残る2学期**にしていきましょう。

【2学期の生活様式】

2時間学習＋7時間睡眠

- ◆ 毎朝6時半には起きる
- ◆ 夜11時には寝る
- ◆ 2時間は家庭学習をする

今週は、防災週間

9月1日は、関東大震災（1923年）が発生した日です。また、暦の上では二百十日に当たり、台風シーズンを迎える時期でもあります。そこで、地震や風水害等に対する心構え等を育成するために、9月1日は「防災の日」、その日を含む1週間は「防災週間」とされました。

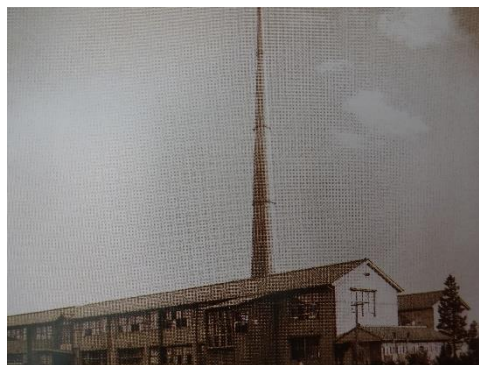
今年の防災の日の給食は、温めなくてもおいしくいただける「ヒートレスカレー」でした。南相馬市の給食施設では、災害に備えてヒートレスカレーを備蓄しています。

台風10号も近づいています。災害の発生を未然に防止し、あるいは被害を最小限に止めるにはどうすればよいかということ、一人一人が考え、そのための活動を実行していきましょう。

世界をつないだ無線塔

大震災の発生によって、磐城電信局や富岡受信所と首都圏との間に結ばれていた有線回線が全て断線し、連絡が取れなくなりました。そこで、富岡受信所は、地震の発生を原町無線塔に打電しました。その電文を原町無線塔はアメリカに発信しました。これが、海外に大震災を伝える第一報となり、世界中から日本に支援の手が差し伸べられるようになりました。関東大震災によって原町無線塔が注目されて以後、日本各地にラジオが普及していったそうです。

<1961年 旧校舎と無線塔>



SSSのお仕事

新型コロナウイルス感染防止対策の一環として、スクール・サポート・スタッフ（SSS）が配置されました。主な業務は、校内の消毒、給食配膳の補助、学習資料等の印刷・配布などです。現在、校舎内の全ての手すりやドアノブ、スイッチを消毒してもらっています。だいたい1時間半～2時間かかるようです。校舎を回りながら、換気なども行っています。

これによって感染防止対策を徹底することができます。また、教員の業務が軽減され、授業に専念できるようにもなります。大変ありがたい事業ですので、これからも効果的に活用していきたいと思っています。

相双駅伝大会

9月3日、小高中学校周辺を会場に、駅伝大会が開かれました。炎天下、生徒達は懸命に走り抜き、自分の力を出し尽くしました。最後までしっかりたすきをつなぎ、結果は、男子5位、女子8位でした。夏休み中も、朝早くから練習に励んできた皆さん、本当に、本当にお疲れ様でした。



PTA奉仕作業

8月29日（土）、PTA奉仕作業を行いました。午前8時から資源物回収。それと並行して、生徒会室の移動と第2図書室の設営。9時からは校庭の除草作業です。お陰様で、空き教室を有効に活用できるようになりました。また、校庭も広々と使えるようになりました。暑さの中、黙々と作業をしていただいた皆様に心から感謝いたします。ありがとうございました。